

# 一般質問発言通告一覧表

9月定例会

令和4年(2022年)10月4日(火)

受付順	議席番号	質問者	質問事項	答弁指定者
1	4	平野 千穂	<p>1. ごみ減量の取り組みについて</p> <p>①令和4年4月に施行した「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」により、「市町村はプラスチック使用製品廃棄物について、分別の基準を策定し、その基準に従って適正な分別排出を促進するために必要な措置を講ずるよう努める。」とされている。令和4年3月定例会において、プラスチックごみの分別収集についての同僚議員からの質問に対し、「事務連絡協議会等を通じて5市1町と連携し、情報収集や課題解決などの取り組みについて協力していく」と答弁している。この間、どのような取り組みが行われ、課題があげられているのか。</p> <p>②環境省は令和2年3月に「使用済紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」を策定している。高齢化が進み紙おむつを必要とする人が増えるため、ガイドラインの推計では、2015年度の一般廃棄物に占める使用済紙おむつの割合は4.3～4.8%、2030年度には6.6～7.1%としている。組合では焼却ごみのごみ質等分析を行っていると思われるが、焼却ごみに占める使用済紙おむつの割合は分かるのか。</p> <p>③現在、堆肥化施設では、月曜日が堆肥の販売。火～金曜日が枝草の個人搬入となっている。各家庭では、剪定や草刈りを週末におこなうことが多く、枝草を直ぐに搬入したいとの要望が寄せられている。週末や月曜日に個人搬入を実施できないか。</p>	管理者